

## 【大会運営上の注意事項】

1. 各チーム、二名以上の審判員の帯同をお願いいたします。
2. グラウンド以外でのボール、バットの使用は厳禁です。  
グラウンド周辺でのウォーミングアップについては、野球関係者以外の方もいることを十分ご理解ください。  
南側土手道、D面横歩道は自転車道となっていますので十分注意して下さい。
3. 南側土手道のベンチや道路は野球専用ではないので、占有しないようにしてください。  
駐車場は郷土の森公園を利用する一般の方も使用しますので、台数が限られます。  
出来るだけ乗り合いで来てください。また、市の駐車場誘導員の指示には必ず従ってください。
4. 球場周辺は禁煙です。
5. ゴミは各チームでお持ち帰りください(球場周辺にゴミ箱はありません)。
6. 天候不良などによる日程延長は、最大で予備日までとし、それ以上は大会途中でも打ち切りいたします。

## 【熱中症対策について】

大会期間中は猛暑が予想されますので、以下のような対策をして運営します

1. 大会本部には救護場を設置し、氷や経口補水液を準備します。必要に応じてご利用ください。
2. グラウンドにはWBGT計測器を準備し、第一試合開始前と以後40分毎に指数を記録し、同時に場内アナウンスにより注意喚起を行います。  
府中市が運動禁止と定めるWBGT35℃を超えた場合、試合の中止や時間変更等の判断をします。
3. 試合間のオフタイムを十分に設けて、連戦になるチームもクールダウンできるようにします。
4. 全試合、2回終了時点及び4回終了時点で、クーリングタイムを入れます。  
時間は各面の競技委員と審判団の判断によりますが、概ね5分といたします。  
ただし、試合時間のタイマーは止めません。
5. 同一回の攻撃が長時間(概ね15分)に渡った場合は、競技委員及び審判団の判断で給水タイムを設けることがあります。ただし、試合時間のタイマーは止めません。
6. オフタイムには、グラウンドへの散水等を行う場合があります。
7. チームで熱中症対策の扇風機やミスト噴霧器を用意できる場合は、ベンチ内に設置を許可します。
8. クーリングタイム中や給水タイム中の選手及び保護者のベンチの出入りを許可します。
9. 各面の控え審判、競技委員の待機スペースに日射を遮る環境を整えます。
10. 試合中には、熱中症予防の注意喚起の放送をいたします。

クーリングタイムや各種のルールは、安全な大会運営のために行う施策なので、試合の進行状況や試合展開等の全てに対し、優先されますのでご理解ください。